

ロータスルート さあ、つながって行こう! みんなで花を育てよう!!

日蓮宗

正中山別院 護国山妙法華院

〒652-0816 神戸市兵庫区永沢町4-5-8  
TEL(078)575-2608 FAX(078)577-7651  
kobe@myohokkein.jp

<http://www.myohokkein.jp/>

2017年(平成29年)1月1日発行  
「ろおたす」からの〜通算399号

Report  
Vol.18



トランプではありません。  
カルタです。  
パククネではありません。  
パクツマネしました。

い 一大事  
縁の根本  
お題目

衆生をして仏知見の道に入らしめんと欲するが故に、世に出現したまふ。舍利弗、是を諸仏は唯一大事の因縁を以ての故に世に出現したまふとなづく  
日本国は一切衆生に妙法五字の題目受持を勧奨す

菩提心は事に触れて  
移りやすきものなり  
住職 新聞 智孝  
謹賀新年 平成二十九(二〇一七)年 丁酉  
旧年中はお世話になり有難うございました。  
今年もよろしくお願ひ申し上げます。  
日蓮聖人ご入滅第七三六遠忌の年が幕を明けました。宗門が展開している宗祖御降誕八〇〇年まで、あと四年と迫ります。お寺は皆様の人生が、よりよく送れるように手助を致します。その為に、今年も更なる様々な活動を通して刺激やエネルギー・波動を発信していきます。そしてそれは仏さまや日蓮聖人と共に、お題目の力をかりて進めてゆくのです。  
表紙の写真は、ご存じ当山の仏さまです。皆さんはこの写真を見て何を感じられますか? 「優しそうに微笑んで見える」「もの悲しそうに憂いをおびている」「吸い込まれそうな気がする」「感じ方は色々あると思いますが、では何故そう感じたのか、という自分の心の中を見つめ

夫婦50割 2016年10月5日(水)  
映画館に足を運ぶのは何年ぶりだろう。最近の映画館は椅子も広くて大きく、飲み物トレイまで付いていて、大変便利。そして全席指定の入替制である。張り切って上映の開始20分前には館内に入ってジロジロ見渡して、内装やら造りやらを見て楽しんでた。私たちの後ろで、同じような夫婦が「何番やったっけ?」「えっ?こっち?」「いやココとココやる!」「そうかな??」と着席。暗い上にチケットに印字された文字が小さくて老眼でよく見えないらしい。しばらくして「あの〜すみません…席合ってますか?」案の定、後ろからまた声がある。「あぁこっちか?」「すみません」「いやいやこちらこそごメンナサイ」お互い謝りあっている。そこへ奥さんが戻ってきた。「あぁお父さん、やっぱり〇列の△番と△番やったわ。トイレの明るい所で番号確認してきた。」見た映画は「ハードソンの奇跡」夫婦仲の良いパイロットの実話物語だが、機長は目が良かったんだらうな…トムハンクスのように、カッコ良く年を取りたいが、目の老化と薄毛の時点でもうすでに追いつけない。

直して頂きたいのです。仏像というのは、自分の心を映し出す鏡です。貴方の見えない心を仏像は教えてくれます。  
お会式のお説教で園田尚弘上人がお話しされました。「貴方が今、自分の物だと思っているもの。それは自分で買った時計でも構わないし、恋人からプレゼントされたネックレスでも良い。しかし貴方が死んだら人の物となります。あの世まで持って行けるのは、法号(戒名)と信仰だけです」というお話しでした。  
そうですよ。自分の人生を本当に豊かにしてくれるものは、一体何なのか。もう一度、この新年の節目に、じっくりと考えてみて下さい。そしてまた迷ったら、この写真では無く、実際に仏さまに会いに来て下さい。本堂の空気感に触れ、そして自分の口で「南無妙法蓮華経」と唱えてみて下さい。たとえ現状が如何に苦しくても、未来は必ず変わって行くことが実感として解るはずです。お寺は、貴方のために存在しているのです。  
平成二十九年 元旦



田中先生の  
奥さんは美人…  
メモっとこ

寺子屋 第4弾

# 夢の吹奏楽コンサート

10月22日 妙法華院 本堂

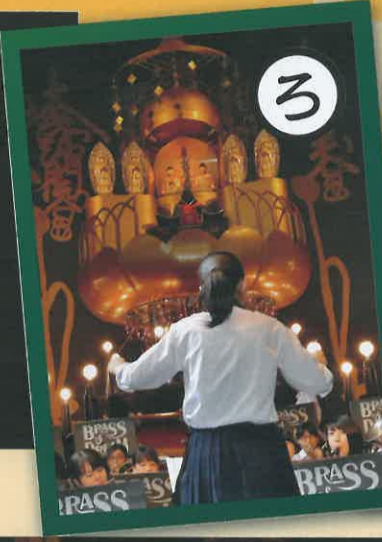
衆生所遊樂  
諸天擊天鼓  
常作樂伎樂  
雨曼陀羅華  
散佛及天衆

- ・G線上のアリア 作曲 Johann Sebastian Bach
- ・365日の紙飛行機 歌 AKB48
- ・にじいろ 歌 絢香
- ・海の声 歌 桐谷健太
- ・山の音楽家 ドイツ民謡
- (楽器紹介)
- ・「追憶」のテーマ 作曲 MARVIN HAMLISCH
- Sax soliste 大橋一夫
- ・SONG OF THE PRAIRIE 作曲 rex Mitchell
- (アンコール)
- ・宝島 作曲 和泉宏隆

Conductor 西脇 孝・田中 良紀  
松下 想・吉森菜津希  
Master of ceremonies 有田麻友美  
Club leader 黒田 麗



是の好き良薬を今留めて此におく、  
汝取れて服すべし、差えじと憂うること勿れ  
一般の方々が仏様に出会い、下種する寺子屋



良薬と  
結縁させる  
寺子屋よ

我此土安穩 天人常充滿 園林諸聖闍 種種寶叢 寶樹多花果



皆さん有り難う  
ございましたあー!!

知らぬ間に記念撮影が終わってた～!! オレも女子高生生の輪に入りたいかったあ～と嘆くチョコ



みんな  
繋げつづけ  
やなあ～



お孫さんの応援かな? 車椅子の方もお見えでした



本堂で演奏出来るなんてホンドー?



私達を拝まれても困りますう、イエイエ皆さんは天女です

茅渟の浦波うち寄せて  
2016年10月23日(日)

おきらく日記

寺子屋が無事に終わり、その足でかねてからとよちに誘われていた30年以上ぶりの同窓会へ顔を出した。出席者は80名あまり。半分は商業科の女子なので、当時でも判らないのだから、ほとんど初対面である。同じ普通科の男子ならば、久しぶりでも顔で名字ぐらいいは出てくる。しかし女子となると、「ん～見た事あるけれど、誰やねん…」と心で叫び、「さっぱり判らんわ…」と小声で独り言。顔と名札を交互に見比べる。皆キレイになったので…と一応ブログには書いておこう。50代の「クールキャッ」のロックンロールには、パワーをもらいました。楽しかったです。幹事の皆さん有り難う。

市神港高校34回生同窓会

取 入 (円)	
志納金より	0
寺債金	2000,000
受取利息	64
収入小計	2,000,064
7月から繰越金	9,211,914
合 計	11,211,978
支 出 (円)	
志納金へ	0
返還金	1,100,000
支出小計	1,100,000
12月への繰越金	10,111,978
合 計	11,211,978

取 入 (円)		支 出 (円)	
志納金	1,808,000	借入金返済	3,332,000
現金		振込手数料	0
郵便振込		支払利息	368,829
銀行振込			
利息	206		
借行志納金	寿量C 2,000	銀行保証人更新印代	200
	題目C 1,000		
自家増資加金	C型1基 800,000		
発行	3,000		
収入小計	2,614,206	支出小計	3,701,029
7月からの繰越金	27,676,862	12月への繰越金	26,590,039
合 計	30,291,068	合 計	30,291,068

2016年度 八月~十月		十一月	
大野 篤一	40,000円	池田 和子	10,000円
新開 智孝	80,000円	池田 鈴子	10,000円
助川 基子	11,000円	池田 晴美	10,000円
村瀬 裕子	11,000円	井上 勝司	10,000円
諸田 英幸	60,000円	大野 篤一	10,000円
諸田 和哉	60,000円	大野 篤一	10,000円
安福 敏治	40,000円	金澤 有則	10,000円
吉田 和夫	20,000円	吉賀 浩夫	10,000円
本会計	40,000円	寺坂 恭一	10,000円
合計	408,000円	中村 明博	10,000円
		水尾 智基	10,000円
		妙法寺内 園田尚弘	10,000円
			30,000円

夢の吹奏楽は大成功。観客の半分以上は一般や父兄の方が訪れました。若さ溢れる高校生達の楽しい音色にアンコールの宝島では、仏さんも一緒に大いに皆で盛り上がりました。音楽もお祝もビールもナマに限りませぬ。



逆修法号は50〜80代、6名の方に授与



お会式は如法衣でお勤め致します



心をこめて習字が法号を考えます



メチャ×2ノッてる説教師



逆修法号は自分の戒名に愛着が湧きます



これからも一生懸命お題目をお唱えします



あたたか〜。これらもらってもイ〜ンダ



ハ〜イ！はづれの人はコチラですよ〜

夜の帳が開か下りた寺。温かい提灯の優しい光に包まれる。畳に正座し、仏さまと対座して一心にお題目をお唱えする。お祖師さまの御手綱に触れ、七三五年の時空を超えて想いを馳せる。合掌は、仏さまと心を通わせたいという願いから。貴方も施餓鬼とは違う何かを感じて欲しいと切に願います。

身近に 聖地巡礼



# 日蓮聖人ご入滅七三五遠忌 お会式報恩法要

十一月二十二日〜二十三日

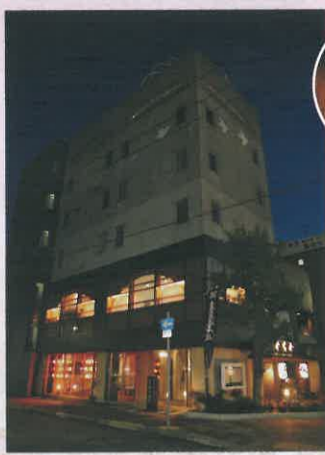


正しく道理を見る。正しく思惟する。正しい言葉を使う。正しい行いを。正しい生活を行う。仏道修行に励む。正道を念ずる。清浄なる禪定を行う。

は 八正道  
お会式参り  
再確認

はっしやうどう  
えしきまい  
さいかくにん

日蓮聖人は 僕のアモーレ!!



## お説教今昔物語

おげんさんとおはなさん

「はいお母さん。お風呂屋へ参りました折。この綺麗な下駄が下駄箱に置いてありましたので、私それを履いて持参して参りました」

「お花、お前はしっかりしている。そんな具合にいきなさい」

「お花、お前が良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

妙法華院では出開帳の法要が終わり、室内は大変な人手でございませぬ。お母さん、お父さん、お高座の一番前へと座りました。時間になり、お説教は御説教が投げ込まれます。お母さん、お父さん、お高座を前に集めて袋に入れて持参して参りました。

「お母さん、御利益の方は如何でございませぬか」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お母さん、今日は何でございませぬか」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

「お花、お前は良い性分をしている。そういう具合にいきなさい」

2016年11月16日(水)

おきらく日記

前回は廊下に吊していたお会式の提灯だが、風が強かったり、雨が降った時には濡れて大変だった。何より吊り下げる作業も高所で危険だった。その上、手伝ってくれていた檀家の電気屋さんも廃業してしまい途方に暮れる。お寺を改修する前から、何か別の形で提灯を活かす方法は無いかと…と思案していた。1階のエントランスや本堂をガラス張りにしたら、室内に飾っても外からよく見えて自立と考え、改修デザインを決める。昨年は忙しくて手が回らなかったが、今年になってようやく数年ぶりに提灯を引っ張り出してきた。浜屋に協力願ひ、清水上人と総代さんの力で、ようやくまたお寺に温かい灯が点る。施主を見ると半分ぐらいは亡くなった方なので、日蓮聖人だけでなく、故人への追悼も込めた燈となっている。





# 六甲万灯連身延へ

## 10月8日～9日 久遠寺

叩く阿呆に見る阿呆、同じアホなら、敲かなソソソソというワケで、伝道センターから身延山お会式万灯練供養に参加してきました。当山からは総代の杉山・山田両氏と寺谷さんの三名が登詣。私も今までは見る側ばかりでしたが、やはり参加する事に意義があるのをツクツクと感じました。楽しいので皆さんも来年は是非一緒に。ただ今、笛が出来る人と歯を食いしばりマツイを振るる充てもない若者達を募集中…。

に  
如説行  
身延へ参詣  
万灯講



汝等如来の滅後に於て、當に一心に受持読誦し解説書寫し、説の如く修行すべし  
萬民一同に南無妙法蓮華經と唱え奉らば。

# 語りつごう戦争展

## 12月7日～11日 妙法華院 エントランス・本堂・和室・会議室

12・8の集いは、浅野慎一氏を講師に迎え「中国残留孤児の体験から見る戦争被害」と題してお話を頂きました。開催中は高羽小学校の生徒さんが、弁当持参で訪れて、一生懸命展示を見てくれました。私達は平成の今の世が再び戦前になる事を防がなければなりません。



# 生類済度

夏前から取りかかっている動物供養碑の石工事が、ほぼ終わった。今日から植栽の工事に取りかかっている。近々防犯カメラも入る予定だ。芳名版については色々悩んだが、未信者とも多くの縁を結べる施設となるので、塔婆をメインに考える事にした。碑面のデザインについては、山梨在住の絵師の方に直接お目にかかってお願いしてきた。年が明けたら税理士とも話を詰めて、春から稼働させたいと考えている。毎日ワクワドキドキの日々…乞うご期待。

# 法事は檀家ファースト

法事は、家族・親戚が参列しやすいようにと、土日に集中します。時間帯は11時が一番人気で、その後は、13時・14時頃の希望が続きます。法事は、いつから受付を開始するのか、決まりはありません。ただ先代の頃から「2ヶ月ぐらい前までに申し込むと希望の日と時間が取れると思います」と答えてきました。それ以降は、申込み順で予定を埋めていきます。ただ一つだけ困る事があります。1周忌や3回忌・その他の法事でも命日が判っているので、その前の土日等の希望で申し込む事が出来ますが、満中陰（四十九忌）法要は、葬儀が発生した時からでない日時が決められません。その時には、遺族が希望する土日の予定が埋まっていることが多く、大きな法要であるのにも関わらず遺族にとって不自由な時間で予定を組まざるを得ません。

前から護持会の会員に入っている檀家さんと非会員の方の差別化が問題になっています。そこでこの春からは、非会員の法事に関する日程は1ヶ月前にならないと確約出来ない形に変更されます。護持会でない方が、法事を申し込まれる場合、1ヶ月以上前ですと仮予約となり、その旨をご説明します。その後、同日同時刻に檀家（会員）さんからの希望が重なった場合は、檀家さん優先になります。非会員の方は、時間をズラして頂く事になります。もし自宅とお寺で場所が分かれた場合は、清水上人が伺う事により、そのままの時間で引き受けられる可能性は残ります。しかしいずれにせよ、非会員の方には、ご不便をお掛けする事になります。なるべくお寺の護持会には入会下さい。ちなみに自分の家が会員に入っているかどうか分からない場合は、お寺が渡しています白い領収カードの護持会欄をご覧ください。そこに正会員・準会員の記載があり、領収の印が全く無い場合は、非会員の家になっている可能性が高いと思います。それが直接お寺へお尋ね下さい。護持会入会のお誘いのお手紙は、非会員宅には毎年お送りしています。またこの寺報でも何度も入会の呼びかけをさせて頂いております。

非会員で仮予約のまま1ヶ月が過ぎて、他に予約が重ならず日時が決定されれば、法事の確認用紙をお寺からお送りさせて頂きます。

護持会費は  
**1ヶ月1,000円 1年で12,000円**

# 神戸地区 信行のつどい

## 12月3日 葺合文化センター

萬屋錦之介の名作映画「日蓮」を鑑賞し涙する。高座説教の御降誕のくだりの練り弁で感動する。そして最後の暗闇の唱題行で法悦にむせぶ。そんな神戸地区の信行のつどいを檀協委員が力を合わせて作り上げた。心が身体を追い越してきた瞬間。



# 求む！一緒に歩く明るくて、やる気のある方

平成29年 寒修行日程

1月14日(土)	元町コース	福原～橋町～元町～相生町～東川崎～新開地
1月15日(日)	兵庫コース	永沢町～神明町～兵庫駅～大開通～三川口町
1月17日(火)	荒田コース	菊水町～夢野町～千鳥町～平野町～荒田町
1月19日(木)	長田コース	長田町～片山町～名倉町～房王寺～下沢通
1月21日(土)	中央区コース	春日野道～熊内～夢緒～中山手～山本通
1月22日(日)	西代コース	山下町～日吉町～二葉町～腕塚町～御崎町
1月25日(水)	西灘コース	王子公園～上野通～神ノ木町～六甲道駅周辺
1月26日(木)	須磨コース	高倉町～須磨寺～離宮～月見山～大手町～板宿
1月28日(土)	垂水コース	滝の茶屋～大町～高丸～五色山～舞子台
1月29日(日)	芦屋コース	楠町～東山町～薬平～宮川～深江北町

お金の物語

千葉公彦 著

3/4 (全)

100円

★びつちやけ寺

絶対に参加したい宮山檀家さんは2月3日の節分までに連絡下さい。

★阪神大震災第23回忌法要

1月16日(月) 午後2時

法話後、追善法要

★節分星祭り

2月3日(金) 午後1時

法要加持祈禱 豆まき 粗供養早上西年生まれの年男女大募集中です。當山の豆撒きには是非ご参加下さい。

★運営会議

総代・元総代・護持会役員は出席下さい。

1月9日(祝)

1月10日(祝)

3月11日(土)

★信行会

1月10日(祝) 最終講義 正午～修了式

特別講師 小谷英進師

★護持会奉仕日

1月13日(金)

2月13日(金)

3月17日(金)

★唱題のつどい

1月13日(金) 宗祖開祖聖日

2月15日(水) 宗祖降誕聖日

3月13日(月) 宗祖開祖聖日

3月17日(金) 春彼岸入り

3月23日(木) 春彼岸結日

★予告記事

1月13日(金) 宗祖開祖聖日

2月15日(水) 宗祖降誕聖日

3月13日(月) 宗祖開祖聖日

3月17日(金) 春彼岸入り

3月23日(木) 春彼岸結日

昨年、義援金とクレーターの故障が予定外の出費だった。12月の時点で寺の本会計は赤字。残り3ヶ月で黒字に転じられるか、毎月の運営会議で総代さん等と会計報告を眺めつつ。しかし布施という定価の無い収入がメインの会計は、営業努力のみで数字は伸びない。住職イコル経営者となった私は、今年も頑張るつもりだ。【智孝】

昨秋は次男が松葉つえを必要とする怪我をして心配しました。この程度ですんでよかったです。成人しても我が子が我が子。この先、私が年老いても、心配は尽きないでしようね。【陽子】

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈り致します。新年は自坊と妙法華院を行ったり来たりしておりますので、初詣にお越しの方で私にどうしても会いたい方は2日、4日、5日にお越し下さい。終日事務所におります。【清水】

明けましておめでとうございます。今年も撮影でお世話になります。寺報でおなじみの「神つづ」カメラマンの撮影当初は、毎年、同じ行事の同じ内容の写真ばかりで、満足度や達成感があまりなく、デジタルでお寺の行事が伝わっていないのが自問自答していました。最近は視界がいつも変わらぬので、写真のマンネリ化だけは避けようとして、新しいカメラ、新しいレンズ、新しい構図を試みています。果たして、檀家さんの目にはどう映っているのでしょうか。今年是非投稿してみたいです。寺報4面には、真新しいコラム、そう、檀家さんの新コーナーが誕生。そして、お寺のいろいろな疑問や意見を寄せてください。間違っても、住職の記事は面白くない。等と炎上させないで下さいよ。小生が疑われます。(七)さてパンドラの箱を開けるのは、どなた? 【我慢の黒子 徳リン】